

# 令和6年度キャリア教育全体計画

大竹市立玖波中学校

<p><b>【地域社会の実態】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育への関心が高く、協力的である。</li> </ul> <p><b>【生徒の実態】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく素直</li> <li>・自主性が不足</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>学校教育目標</b></p> <p style="text-align: center;">「なりたい自分」に向かって挑戦する生徒の育成 ～スローガン「夢・感謝・貢献」～</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国憲法</li> <li>・教育基本法</li> <li>・学習指導要領</li> <li>・学習指導要領解説</li> <li>・その他の法令</li> </ul>
--	---	---

<p style="text-align: center;"><b>めざす学校像</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業を大切にしている学校</li> <li>・地域の一員として貢献する学校</li> <li>・体を鍛える学校</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>めざす生徒像</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で課題を見つけ、自分で学び、自分で考え、協働して解決できる生徒</li> <li>・自分のよさを自覚し、自他を大切にしながら、主体的に生きる生徒</li> <li>・主体的に心身の健康管理ができる生徒</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>めざす教師像</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信頼 豊かな人間性と豊かな専門性と授業力</li> <li>・協働 協働し組織的な職務の遂行</li> <li>・一貫 凡事徹底と率先垂範と持続一貫</li> <li>・挑戦 前例踏襲から改善や挑戦</li> </ul>
---	--	---

<p><b>キャリア教育の目標</b></p> <p>「自己を理解し、社会人・職業人として自立していくために必要な意欲・態度や姿勢・能力を身に付ける。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肯定的自己理解、自己有用感を育成する。</li> <li>・現在の進路について立案し、選択できる能力を育成する。</li> <li>・興味・関心等に基づいた勤労観・職業観を育成する。</li> <li>・生き方や進路について現実的に探究する姿勢を育成する。</li> </ul>
--

<p><b>キャリア教育に関わる諸能力（基礎的・汎用的能力）</b></p>			
人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
他者と関わる力	自己を見つめる力	行動する力	先を見通す力

<p><b>各学年の重点目標及び主な活動、指導内容</b></p>		
<p><b>第1学年</b></p>	<p><b>第2学年</b></p>	<p><b>第3学年</b></p>
<p>自分をよく理解し、自分の将来への関心を高め、主体的に自己の進路を考えようとする態度を養う。</p> <p>〔主な内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進路学習の意義</li> <li>・将来の夢（キャリアプラン）</li> <li>・自分の個性を見つめる（自己理解）</li> <li>・自分を知る（自己管理）</li> <li>・身近な職業（職業観）</li> <li>・自分の人生設計（キャリアプラン）</li> </ul>	<p>働くことと学ぶことの意義と目的を理解させ、将来への明確な希望や計画をもたせるとともに、実現への努力をさせる。</p> <p>〔主な内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶことと働くことの意義（社会形成）</li> <li>・私の知っている職業（職業観）</li> <li>・私の特色（自己理解）</li> <li>・生き方や進路（キャリアプラン）</li> <li>・資格や免許の必要な職業（職業観）</li> <li>・進路計画の再検討（課題対応）</li> </ul>	<p>自己の適性を正しくとらえて適切な進路選択をさせるとともに、卒業後の生活に適應して進歩・向上していく心構えを持たせる。</p> <p>〔主な内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の特性と進路選択（自己理解・社会形成）</li> <li>・私の一生（キャリアプラン）</li> <li>・働くことの意味と意義と身近な職業（職業観・キャリアプラン）</li> <li>・進路決定に向けた検討（課題対応）</li> <li>・上級学校の種類（キャリアプラン）・進路先の調査（キャリアプラン）</li> <li>・就職と進学の手続き（キャリアプラン）</li> <li>・自己表現（課題対応）</li> </ul>

<p><b>各教科</b></p>	<p><b>総合的な学習の時間</b></p>	<p><b>特別の教科 道徳</b></p>	<p><b>特別活動</b></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎学力の向上と能力・適性の伸長を図り、主体的に学ぶ生徒を育てる。</li> <li>・魅力ある授業づくりに努めるとともに、資質、能力を育成する。</li> <li>・個に応じた指導方法の工夫改善を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集の方法、調べ方、まとめ方、討論や発表の方法等を通して、学び方や考え方を身に付けさせる。</li> <li>・地域の一員として、郷土を知り、郷土の発展について考える態度を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動全体を通して道徳的な心情、判断力、実践意欲とその態度などの道徳性を養う。</li> <li>・勤労の尊さや意義を理解するとともに、奉仕の精神を持って、公共の福祉と社会の発展に努める態度を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の生き方や進路の選択に関する指導を通して、将来に対する希望や展望、人間としての生き方や自己実現ができる資質や能力、態度を養う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の生き方を探究したり、将来就きたい職業や仕事への関心・意欲を高める。</li> <li>・社会や産業の変化、労働者の権利や義務についての理解を深める取組を通して、目指すべき職業や上級学校を適切に選択する力を身に付けさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場体験学習を通して働くことの意義ややりがいを学ばせ、自らの望ましい進路選択に役立てる。</li> <li>・スクラム広場の整備などの地域貢献活動を通して、地域の一員としての役割を考えさせる。</li> <li>・地域の高齢者への聞き取り活動を通して地域の課題に迫り、自分たちができることは何か考えさせる。</li> <li>・中・高の連携により、積極的な適応指導をする。（出前授業等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己が属する様々な集団の意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し、集団生活の向上に努める。</li> <li>・勤労の尊さや意義を理解するとともに、奉仕の精神をもって公共の福祉と社会の発展に努める。</li> <li>・自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級、学校での生活上の諸問題の解決、学級の組織作り、仕事の分担処理などの活動を通して、社会の一員としての生き方を考えさせる。</li> <li>・学業生活の充実、将来の生き方や進路の適切な選択について学ばせる。</li> <li>・学校生活の充実・改善を図る活動や、ボランティア活動などの体験をする。</li> <li>・勤労生産・奉仕行事における職業や進路に関わる啓発的な体験やボランティア活動などの体験をする。</li> <li>・ガイダンス機能の充実を図る。</li> </ul>

<p><b>キャリア教育推進のための基盤</b></p>				
学年・学級経営	組織と指導体制	関係機関との連携	家庭や地域との連携	情報提供と収集
生徒の人格形成、生き方、在り方の指導として位置づけ、人間力の育成を図る。	キャリア教育諸能力育成の視点からの指導的評価を行い、全教育活動を通じて推進する。	校区内（市内）の小学校・高等学校との連携をし、体系的な指導となるよう、生徒の発達段階に応じた指導を行う。	家庭や地域との連携を重視し、地域の教育力を生かした指導や体験活動を行う。	進路選択に向けての情報収集・検討を行い、進路情報として適切で効果的な活用を行う。